



「日向の大人はみな子供たちの先生」ですよ!

日向商工会議所副会頭、日向市教育委員
安藤 公一



キャリア教育とは何?とよく問われるが、地域ぐるみで全ての大人が全ての子供たちを分け隔てなく、かわいくて仕方ないと思いつつ、教え育てて行こうという社会運動ではなかろうか。

「日向の大人はみな子供たちの先生」とは、日向の大人のそういう覚悟と意志の表明に他ならない。常に先生として背中を見られている全ての大人は、言動を慎みながら、全ての子供たちに深い愛情をもって接して行くのだ。

日向の大人はみな「よのなか教室」の先生の後をしっかりとした足取りで追いかけてながら、子供たちの輝かしい未来を確かなものにしてほしい…そのように考えます。

お詫び

※第2号で掲載した文章で、字句の誤りがありましたので、再掲載させて頂き深くお詫び申し上げます。(発行者)

本物のキャリア教育、大人の使命

日向工業高等学校長
藤本 格



本校は、機械科、電気科、建築科の3学科からなる工業高校です。ほとんどの生徒が就職しますので、3年間の学校教育がキャリア教育、職業教育そのものです。そして卒業生の約半数が地元に残り、多くの先輩方と共に地域を支えています。今年は、建築科の1年生が年間12回の「よのなか教室」に取組み「よのなか」を学んでいます。生徒達は、話し手の皆様の体験談や生き抜く話に引き込まれ、目を輝かせながら自分の将来を思い描いています。3年後には、この中から地域に貢献できる若者が育つことは間違いありません。日向をキャリア教育という固い絆で繋ぎ『ヒムカを動かす人』を育てることは、私たち大人の使命であり責任だと思います。

人は財なり、地方創生は人なり

日向商工会議所 専務理事
黒木 正一



少子化、超高齢化、人口減社会が叫ばれる中で将来の在り方が問われています。

日向市キャリア教育支援センターではこれまでの職場体験などをさらに充実した「よのなか教室」による「学び・働きを通じての社会人づくり」の取組みが始まりました。

まさに将来に向けた児童、生徒の人づくりであります。このことは、地域の直接的発展を生み、社会基盤となるものと考えております。お助けマンの産業界とさらに連携を深めて「日向の財は人なり」を目指して取り組んでいこうではありませんか。

「夢のある」「力のある」「心のある」教育の創造

富島中学校 校長
黒木 広充



富島中学校は、今年度の重点目標の一つに「キャリア教育の充実と学力向上」を設定しその具現化に取り組んでいます。生徒が将来の夢や目標をもちその実現に向けて今をどのように生きるのか、また将来の夢や目標実現のために最大限の努力をすることはとても重要なことです。中学生という時期は、心身の変化が著しく教師や親の思うようにいかない多感な時期ではありますが、子ども達にとっては、今この時期に夢を探ることができているか、夢の実現に向けて自分を成長させているかがとても大切だと思います。

本年度もキャリア教育支援センターのご支援をいただきながら「夢のある」「力のある」「心のある」教育の創造を目指してまいります。

第8回 よのなか先生 研修会

日時/2015年9月7日(月) 18時00分~19時00分
会場/日向商工会議所 1F 多目的ホール
内容/よのなか先生の事例発表 並びに 意見交換

- 松岡 浩蔵さん(ねむりの駅ライフショップ まつおか)
- 柳田 美行さん(済生会 日向病院 主任看護師)

学校の先生方のご参加をお待ちいたしております。

日向工業高校 建築科1年生

◎4月から毎月1回、1年生で12回の「よのなか教室」を開催

第6回(8月)以降の計画はホームページに掲載。



第1回
日向工業高校 校長
藤本さん
「君たちに期待するもの」



第2回
甲斐整形外科院長 甲斐さん
①学ぶ意義 ②東日本大震災での経験
③故郷を大切に、恩返しをする事



第3回
サンシャインアカデミー 陣山さん
「ケニアで25年間生活して培ったこと」「自分らしく生きることの大切さ」



第4回
書家 今村さん
「自分らしく生きることの大切さ」



第5回 内山建設 内山さん、田口さん
「将来のために今できること」「働くということ」



富島中学校 2年生

◎「進路学習」へのストーリー性のある継続的な取り組み

①学活における進路学習(9月～10月)

②「よのなか教室」(10月31日)
『職業を知ろう、生き方を知ろう』
(よのなか先生10人が参加)

③パネルディスカッション(11月7日)
『働く上で大切なこと』
(よのなか先生4人が参加)

④職場体験学習(11月18日・19日)

⑤進路学習発表会 (1月28日)
(クラス毎に1年生に説明、発表)

⑥「高校生よのなか教室」(3月4日)
『先輩から学ぶこと～高校生と語ろう』
(高校生4人、よのなか先生3人が参加)



日向製錬所 近藤さん



黒木鳩典さん



長江保育園 橋本さん、北方さん



高校生よのなか教室



パネルディスカッションの様子



熱心に話を聞く生徒たち

